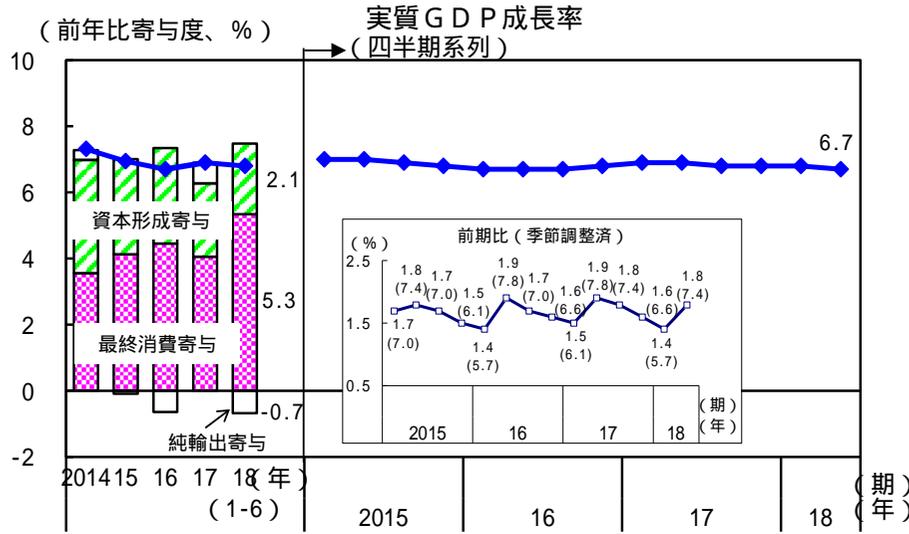


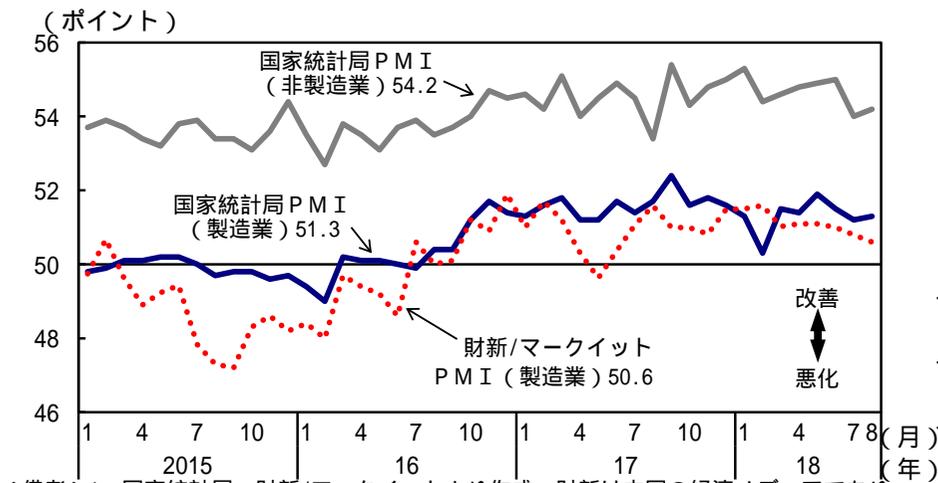
## 2. アジア地域

### 中国：

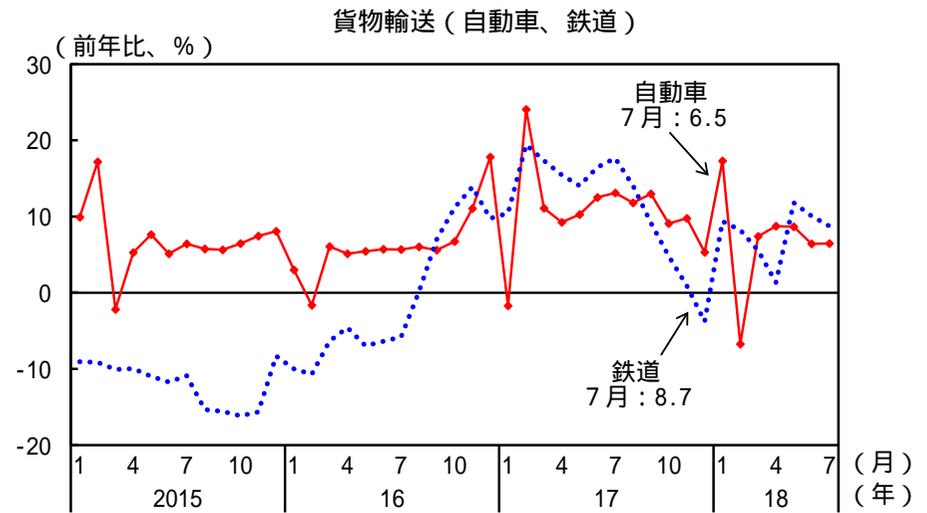
中国では、景気は持ち直しの動きが続いている。



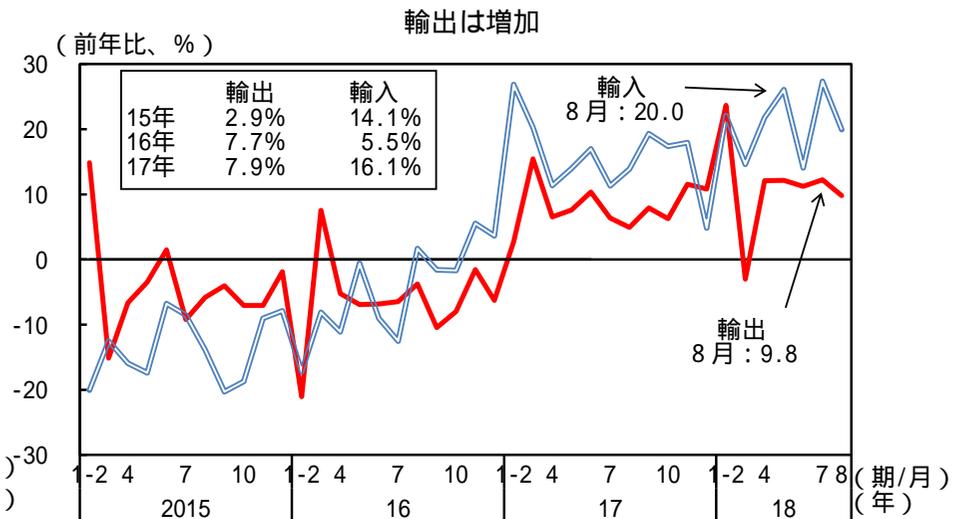
（備考）1. 18年は1 - 6月の値。  
2. 前期比のグラフの（ ）内の数値は内閣府による年率換算。  
製造業購買担当者指数（PMI）はおおむね横ばい



（備考）1. 国家统计局、財新/マーケットより作成。財新は中国の経済メディアであり、マーケット社との共同調査により、独自に PMI を発表している。  
2. 製造業・非製造業の業況に関わる各項目について企業調査を行い、各々が前月に比べてどう変わったのかを集計。  
3. 統計対象社数は、国家统计局が3,000社（製造業）、4,000社（非製造業）、財新/マーケットが500社以上。

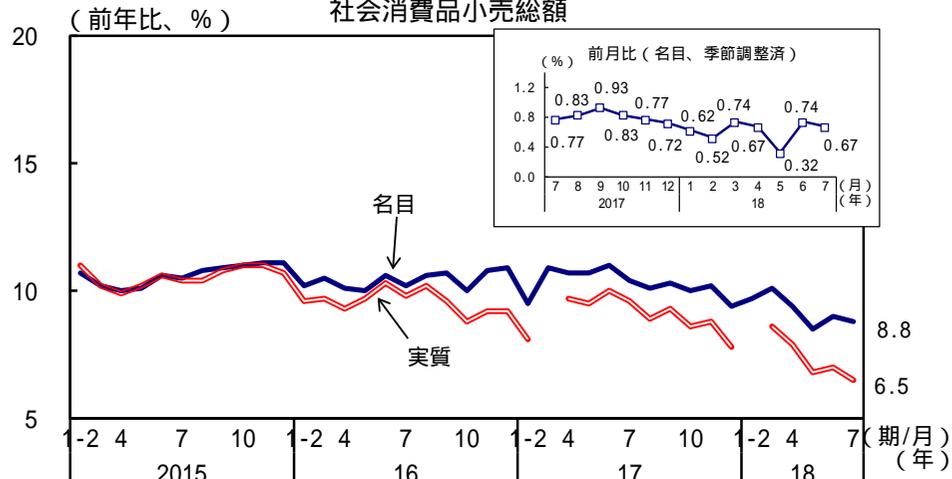


（備考）1. 輸送量ベースの前年比。  
2. 自動車輸送量の伸びについては、当局発表の累計の伸びを基に内閣府試算。



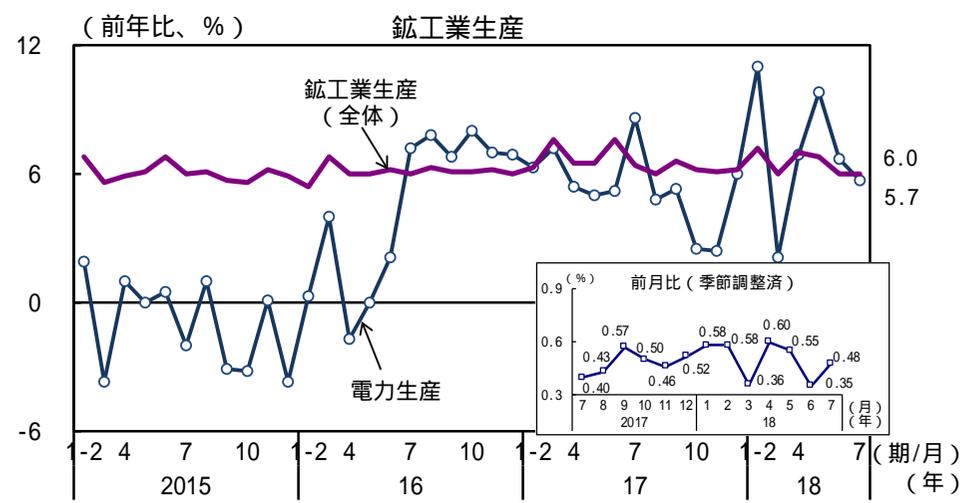
（備考）1. 輸出入ともドルベースの金額。  
2. 春節(旧正月)休暇は、15年2月18～24日、16年2月7～13日、17年1月27日～2月2日、18年2月15～21日。

消費は伸びがおおむね横ばい  
社会消費品小売総額

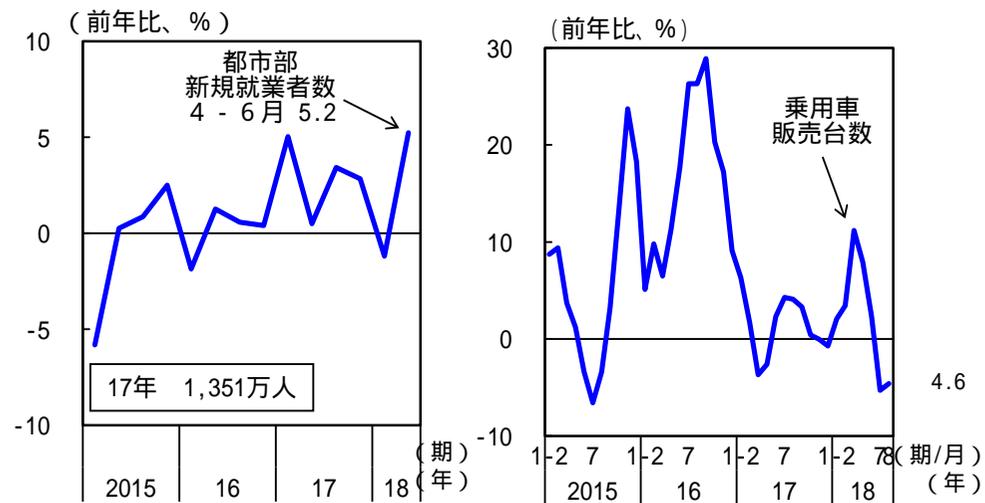


(備考) 1. 15年10月から17年末まで、排気量1.6リットル以下の小型エンジン搭載車に対する車両購入税(10%)の引下げを実施。税率は16年末までは5%、17年末までは7.5%。  
2. 17年3月、18年1-2月の実質値は未公表。

生産は伸びがおおむね横ばい

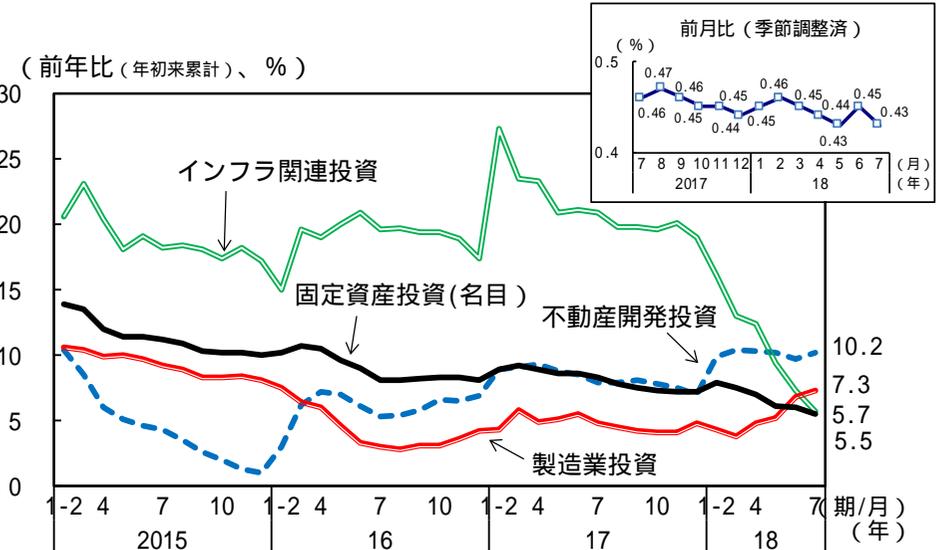


都市部新規就業者数は伸びがやや上昇、  
乗用車販売台数は伸びがおおむね横ばい

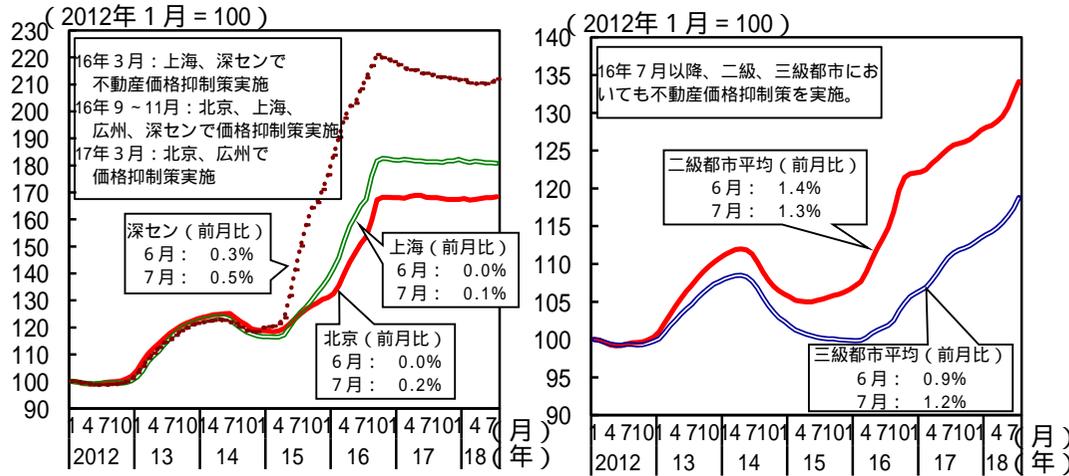


(備考) 1. 都市部新規就業者数は、四半期の累計で公表された値を単四半期化した。  
2. 乗用車販売台数は出荷ベース。年間販売台数(前年比)は、15年7.3%増、16年14.9%増、17年1.4%増。

固定資産投資は伸びが低下

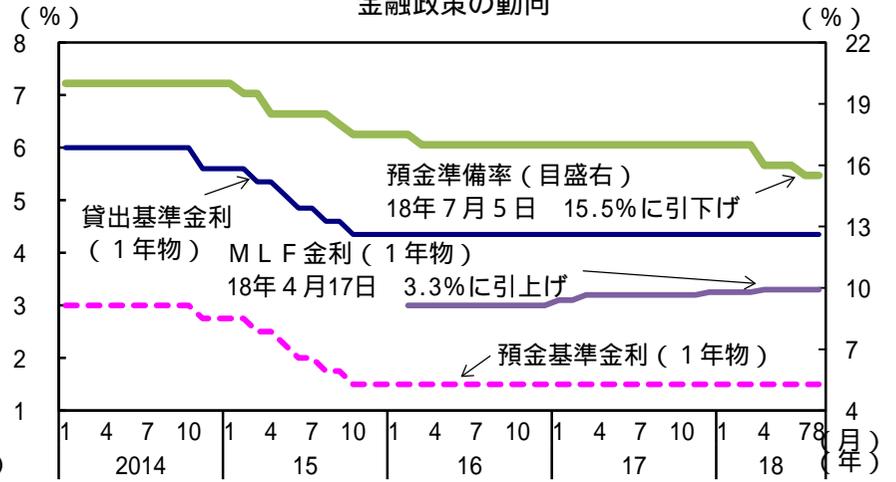


新築住宅販売価格：一級都市ではおおむね横ばい、二級、三級都市では上昇

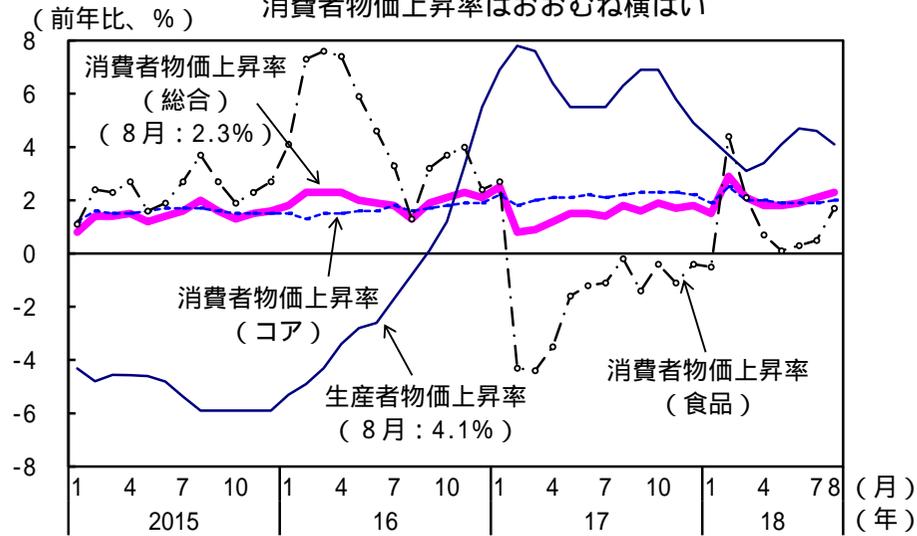


(備考) 1. 価格水準は、12年1月の1㎡当たりの価格を100として指数化。  
2. 二級、三級都市平均は、該当する都市の価格指数の単純平均。

金融政策の動向



消費者物価上昇率はおおむね横ばい



(備考) コア消費者物価は、総合から食品とエネルギーを除いたもの。

人民元名目為替レート



(備考) 15年8月11日-13日、中国人民銀行は人民元取引基準値を前日比 4.5% 引下げ。元安誘導を実施。

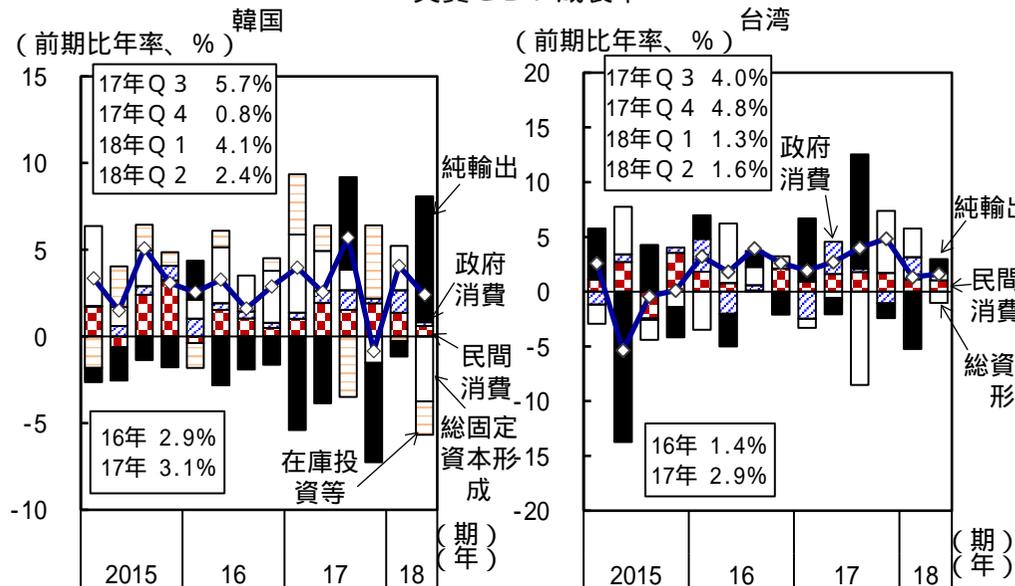
## その他アジア（韓国、台湾、インドネシア、タイ、インド）：

韓国では、景気は緩やかに回復している。台湾では、景気は緩やかに回復している。

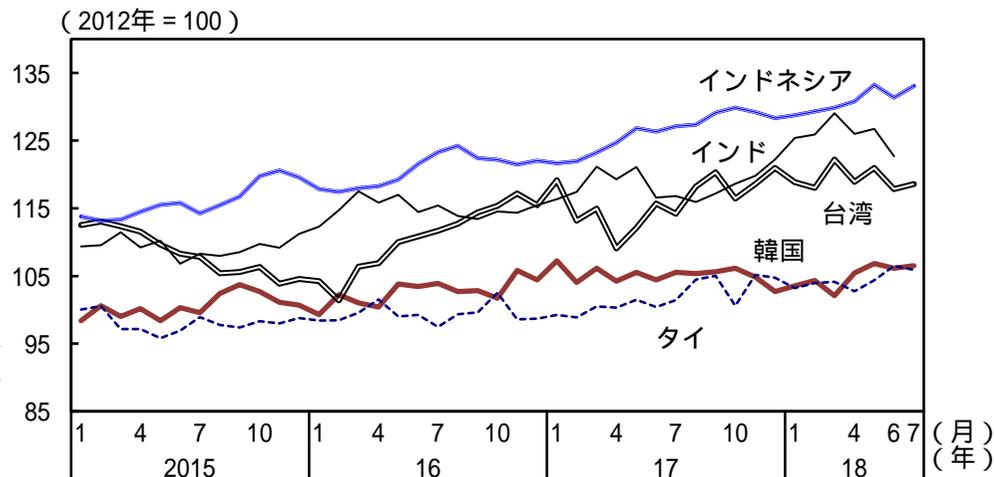
インドネシアでは、景気は緩やかに回復している。タイでは、景気は緩やかに回復している。

インドでは、景気は回復している。

### 実質GDP成長率

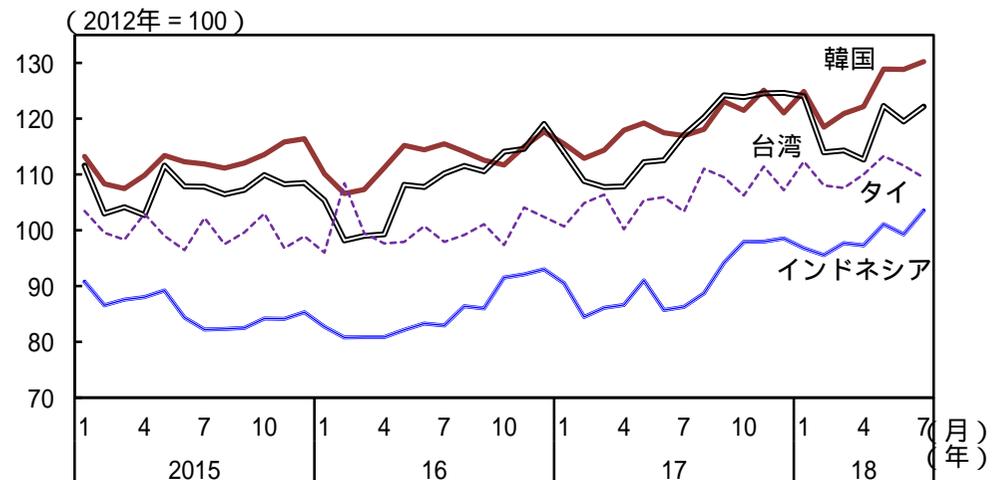
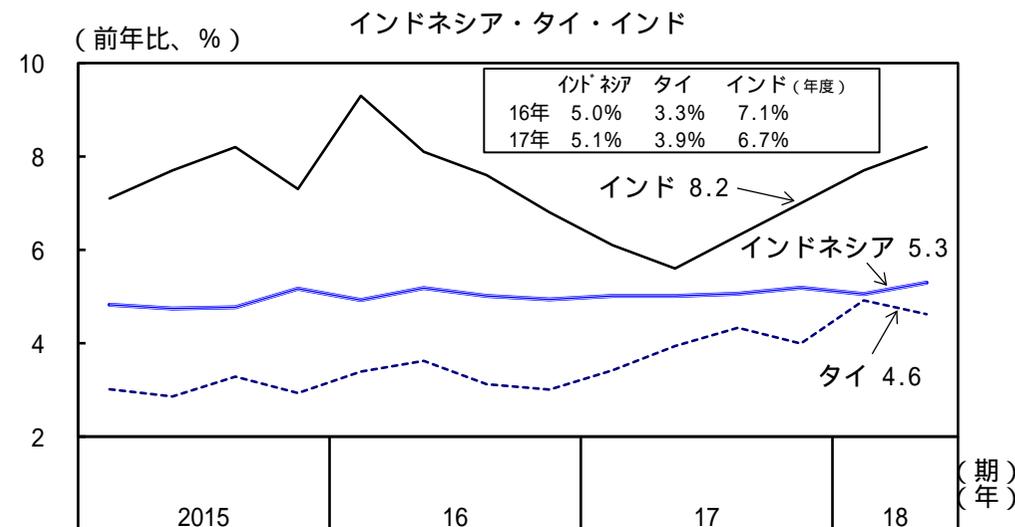


### 鉱工業生産



(備考) 1. インドネシア、タイは製造業の数値。  
2. インドネシア及びインドは原数値の3か月移動平均値。それ以外は季節調整値。  
3. インドは2012/4-13/3=100。

### 輸出数量



(備考) タイは季節調整値。タイ以外は原数値の3か月移動平均値。